

自然災害から身を守るための心構え



南海トラフ地震の発生確率が令和7年9月26日に改訂され、マグニチュード8～9クラスの地震が今後30年以内に発生する確率は**60%～90%程度**となりました。この確率は、これまでと同じく**危険度が最も高いランク**であり、引き続き高い防災意識を持つことが必要です。

また、自然の脅威は地震だけではなく、台風・大雨など、様々な自然災害がいつ発生しても不思議ではないことを自覚して、日頃から万が一に備えましょう。

地震・津波に対する心構え

○ 地震が発生したら、まず身を守りましょう

家の中では家具から離れ、丈夫な机の下に隠れましょう。

○ 津波のおそれのある場所から直ちに避難してください

避難の広報を待つより、まず行動。より遠く高い場所に避難しましょう。



風水害への心構え

○ 気象情報の入手

テレビ、ラジオ、インターネットなどにより、正確な情報をいち早くキャッチして対策をとり、被害を最小限にとどめましょう。

○ 家の周りの危険サインを見逃さない

日頃から家の周りの様子に目を配り、危険箇所を確認しておきましょう。



自然災害に備える家庭での心構え

○ 保存のできる食料、水、燃料を確保しておきましょう

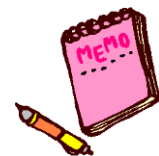
非常備蓄品として、災害復旧までの数日間、自ら生活できる準備を。

○ 非常持ち出し品をチェックしておきましょう

乾パン、缶詰など、火を通さなくて食べられるものを中心に。

○ 危険が迫ったときはみんなで避難しましょう

身近に危険が迫った場合は、声を掛け合って直ぐに避難してください。



みんなで防災意識を高めましょう

